

資料5 パソコンを利用中・利用予定の教科等  
(対全校数, 単位は%)

教科等	小学校	中学校	高校等
国語	1.3	1.2	1.0
社会	2.2	2.5	4.0
算数・数学	6.3	11.5	20.0
理科	2.9	9.4	21.0
音楽	0.9	0.4	—
図画・工作	1.1	0.8	—
芸術	—	—	1.0
保健体育	0.4	0.0	1.0
家庭	0.0	8.6	12.0
英語	—	4.5	3.0
農業・水産	—	—	14.0
工業	—	—	14.0
商業	—	—	33.0
特活	2.2	4.1	30.0
養護	0.4	0.8	—
その他	1.6	2.5	3.0

資料6 教科等におけるパソコンの利用目的

小学校 (設置校 104校)	回答率 (%)
学習内容を定着させるため	27.9
学習の動機づけとして	23.1
学習内容を深化し発展させるため	20.2
児童のCLを育成するため	19.2
児童の自主的活動を促すため	14.4
未習熟学習内容を補強するため	11.5
問題解決・論理的思考力の育成	6.7
その他	4.8

中学校 (設置校 95校)	回答率 (%)
学習の動機づけとして	27.4
生徒のCLを育成するため	25.3
学習内容を定着させるため	24.2
学習内容を深化し発展させるため	14.7
生徒の自主的活動を促すため	12.6
問題解決・論理的思考力の育成	9.5
未習熟学習内容を補強するため	8.4
その他	3.2

高校・特殊教育諸学校 (設置校 92校) 回答率 (%)

生徒の情報処理・技術学習のため	64.1
学習の動機づけとして	33.7
生徒の自主的活動を促すため	29.3
学習内容を定着させるため	28.3
問題解決・論理的思考力の育成	20.7
未習熟学習内容を補強するため	17.4
学習内容を深化し発展させるため	13.0
その他	3.3

【実態調査Ⅱ】 授業におけるパソコン活用状況  
に関する調査

1 目的

授業におけるパソコン活用状況の実態を把握し、本研究の基礎資料とする。

2 対象校

調査Ⅰにおいて、研究対象教科でパソコンを活用しているとの回答を寄せた学校

3 実施期日

平成2年11月

4 回答状況

校種	小学校			中学校			高校		
	教科	理科	数学	理科	技術	理科	家庭	商業	
回答依頼校数	18	28	23	22	21	12	31		
回答校数	18	24	22	21	19	11	28		
回答率(%)	100.0	85.7	95.7	95.5	90.5	91.7	90.3		

5 結果 (資料7)

資料7 特定教科におけるコンピュータの  
利用目的 (%)

校種	小学校			中学校			高校		
	教科	理科	数学	理科	技術	理科	商業	家庭	
利用と目的\回答校数	19	27	31	13	36	42	17		
興味関心の高揚	21.1	25.9	6.5	61.5	27.8	21.4	29.4		
学習内容の定着	42.1	51.9	41.9	23.1	38.9	45.2	29.4		
問題解決学習のツール	26.3	22.2	29.0	0.0	30.6	7.1	17.6		
情報表現活動のツール	0.0	0.0	16.1	7.7	2.8	4.8	17.6		
CLの育成	10.5	0.0	6.5	7.7	0.0	21.4	5.9		

—註—

・資料1と2の全国資料は、文部省「平成元年度における公立学校の情報教育の実態調査（平成2年3月31日現在）」による。

・資料3、4と6は、複数回答

・表中のCLとは、コンピュータリテラシー